



AVENUE

SAPPORO MINAMISANJO HOSPITAL

発行／社会医療法人北海道恵愛会 札幌南三条病院

TEL 011-233-3711 (代表) FAX 011-233-1415

〒060-0063／札幌市中央区南3条西6丁目

URL <https://www.minamisanjo-hp.jp/>

社会医療法人北海道恵愛会の基本理念

『専門性と質の高い医療を通じ、地域の発展に寄与する』

札幌南三条病院の基本理念

『肺がんの診療を中心に専門性の高い有効な医療を提供する』

『患者さんの意思を尊重し、安全で安心のできる人間味豊かな医療を行う』

札幌南三条病院の基本方針

1. 肺がんにおける診断・治療技術の向上に力を注ぎ、患者満足度の高い医療を提供する。
2. 患者中心の医療を目指し、安全管理体制の充実とともに、快適な医療環境、療養環境を提供する。
3. 時代の変動に対応した病院運営を行い、安定した経営基盤を確立する。
4. 情報発信と地域連携を推進し、質の高い専門医療を提供することにより地域医療に貢献する。
5. 教育と研修を充実させ、高度な技術と豊かな人間性を併せ持った人材の育成に努める。

札幌南三条病院 無料講演会レポート

肺がんは防げるの？ 治せるの？ ～予防と治療の最新アップデート～

■ 令和8年2月28日(土)／8階講堂にて開催しました。

呼吸器内科 主任医長 西條 浩



肺がんは、日本で罹患数、死亡数ともに最も多い、身近な病気の一つです。しかし現在は、禁煙や検診によってリスクを下げることで、治療法も大きく進歩しています。今回の無料講演会では、呼吸器内科主任医長の西條浩先生に、肺がんの種類や予防、早期発見の大切さに加え、分子標的治療薬や免疫療法などの最新知見について、分かりやすく解説していただきました。

肺がんの現状と主な原因

講演ではまず、国立がん研究センターがん情報サービスのデータをもとに、肺がんが日本で依然として罹患数・死亡数ともに多い重大な病気であることをお示ししました。一方で、死亡数は2015年以降、横ばいの傾向がみられ、罹患数に比べて死亡数は低下しつつある現状を報告いたしまし

た(図1)。

そのうえで、肺がんの発症には、加齢のほか、喫煙、大気汚染、職業上の有害物質への曝露、もともとの肺の病気、がんに関わる遺伝子変異など、さまざまな要因が関係していることを説明しました。

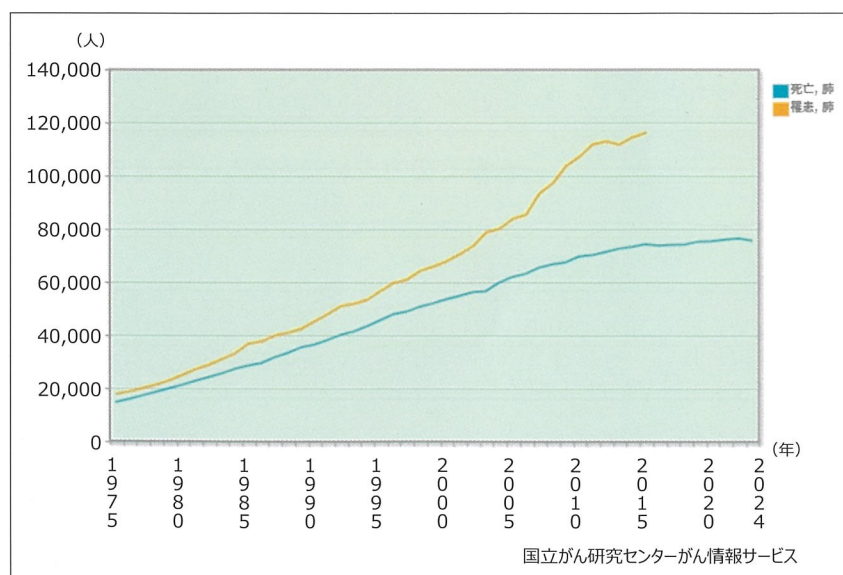
とくに喫煙は、扁平上皮がんや小細胞肺がんの大きなリスク因子であり、受動喫煙も含め、明確な関連があることを強調しました。

予防と早期発見の大切さ

肺がんは「予防できる病気か」という問いに対しては、すでに有効性が明らかになっている予防法と、現在、研究が進められている方法があることを紹介しました。なかでも、喫煙に関連する肺がんについては、禁煙によって発症リスクを大きく下げられることを、データを交えて示しました(次ページ図2)。

次ページへ続きます

◀ 図1 肺がんの罹患数と死亡数
(男女計、全年齢)



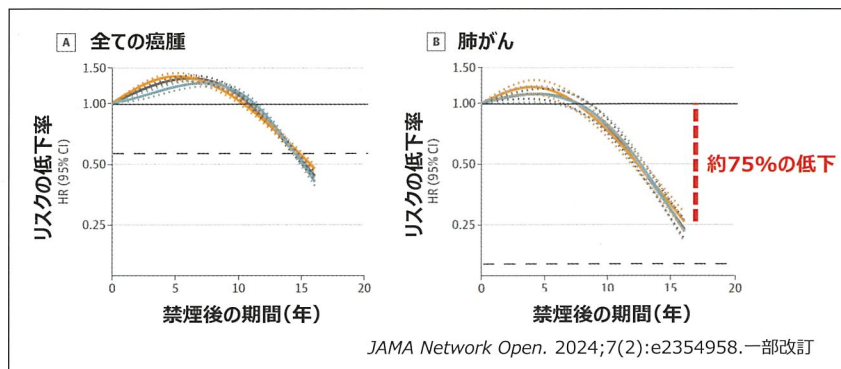
また、肺がんそのものを防ぐだけでなく、肺がん進行の予防という意味でも、早期発見が重要であると強調しました。札幌市をはじめ、各自治体で行われている肺がん検診は、胸部エックス線検査などを通じて、肺がんによる死亡率の低下に役立っていると説明しました。

とくに早期の肺がんは自覚症状が乏しいため、定期的に検診を受けることが非常に大切であると呼びかけました。

進歩する肺がん治療

治療については、外科手術、放射線治療、従来の**抗がん剤**^①治療に加え、近年は**分子標的治療薬**^②や**免疫療法**^③が大きく進歩していることを解説しました。肺がん薬物療法には、従来の抗がん剤治療、分子標的治療薬、免疫療法があり、とくにここ10年での新規薬剤の承認が極めて多いこと、新たに免疫療法として**免疫チェックポイント阻害剤**^④が登場したこと、各治療薬の作用メカニズムを分かりやすく説明しました。

併せて、それぞれの治療法がどのように作用するのかについても、分かりやすく説明しました。そのうえで、「肺がんは治る病気か」という問いに対し、進行した肺がんであっても、治療成績は大きく



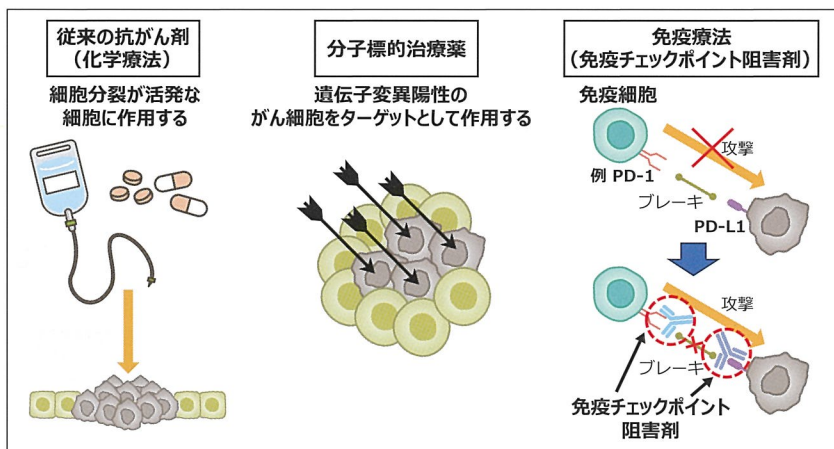
▲図2 禁煙の重要性

向上していることを、臨床試験の結果や当院での実例を通して報告しました(図3)。

一方で、副作用や治療効果には個人差があり、事前の予測が難しい場合もあるなど、なお課題が残されていることにも触れました。

講演のまとめ

講演では、「肺がんは禁煙や検診によってリスクを下げることができ、治療も着実に進歩している」病気であることをお伝えし、日頃から予防を意識し、定期的に検診を受けることの大切さを改めて伝える内容となりました。本講演が、肺がんに対する正しい知識の普及とともに、日常生活における具体的な予防行動の必要性を再認識する機会となりましたら幸いです。



▲図3 非小細胞肺がんの薬物療法



▲多くの方々にご参加いただきました

①抗がん剤

がん細胞の分裂・増殖を抑えたり、死滅させることで、がんの縮小や進行抑制、転移・再発防止を目的とする薬剤。手術・放射線と組み合わせて治療率を高める「化学療法」として用いられます。

②分子標的治療薬

細胞の増殖や転移に関わる特定のタンパク質や遺伝子(分子)だけを狙い撃ちにする薬。狙った細胞だけを攻撃するため、正常細胞への影響が少ないことがメリット。

③免疫療法

人間が本来持っている免疫力を利用し、がん細胞を攻撃する治療法。がん細胞自体を攻撃する従来の抗がん剤とは異なり、T細胞などの免疫細胞を活性化させ、身体全体でがんを攻撃します。

④免疫チェックポイント阻害薬

免疫療法の一つ。がんが免疫にブレーキをかける仕組みを解除し、免疫を活性化させる薬剤。

就任・着任のご挨拶



事務部 部長
齋藤 尚志

日頃より札幌南三条病院へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。4月1日付けで事務部部長を拝命いたしました、齋藤と申します。

当院は、99床の病床を有し、肺がんを中心とした診療に力を入れており、呼吸器内科・呼吸器外科ともに全国有数の診療実績を重ねております。また、地域の医療機関様とも連携し、呼吸器疾患や気胸などのご相談にも対応しております。

これからも皆様に安心して受診していただけるよう努めるとともに、信頼される病院を目指してまいります。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



看護部 外来看護科長
田村 真美

4月より外来看護科長に着任いたしました、田村真美です。

当院の看護部の理念である「患者さん一人ひとりの尊厳を守り、安全で安楽な環境の中で、その人がその人らしく生きるための看護を提供します。」を主軸に捉え、患者さんが安心して住み慣れた環境で生活できるように、さまざまな職種と協働して患者さんの生活を支えるお手伝いをさせていただきたいと思っています。「外来チーム」一丸となって尽力していきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

ホッと通信

春にぴったりな「ホッとひな祭りメニュー」を紹介します。花畑をイメージした“ひなちらし”には、カマボコの蝶々がひと休み。お雛さまのカードを添えて桃の節句を演出しました。

栄養科 科長 管理栄養士 市川 真紀

2026.3.3(火) 昼食

ホッとひな祭りメニュー



5階病棟

5階病棟は、肺がんに対する抗がん剤治療を中心に行っています。医師、看護師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士などの多職種が連携し、日々、治療や生活について検討を重ねています。患者さんやご家族が安心して入院生活を送り、納得して治療や退院後の生活を選択できるよう、意思決定支援や退院調整など、多角的なサポートに努めています。病気と向き合う毎日に安心を添えられるよう、チーム一丸となって尽力していきたいと思ひます。

5階病棟 科長 木澤 ゆかり



札幌南三条通り物語

ツキネコカフェ

今回は少し足を伸ばして、地下鉄西28丁目駅から徒歩約5分の「ツキネコカフェ」さんをご紹介します。

こちらの施設は、昨年15周年を迎えた保護猫譲渡型の猫カフェです。現在は飲食の提供はあまり行っておらず、保護・譲渡活動を中心に運営されています。こちらの施設では現在50～70匹ほどの猫が暮らしているようです。我が家の2匹の猫ともこちらで出会いました。

子猫から大人の猫ちゃんまでたくさんの子と触れ合ったり、遊ぶことが可能です。

性格もさまざまで、恥ずかしがり屋さんもいれば人懐っこい甘えん坊もいて、個性豊かな猫たちが暮らしています。

猫が好きで癒やされたい方、保護猫をお迎えしようと考えている方は、ぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

生理検査科 藤田 愛里紗



- 住所／札幌市中央区北6条西25丁目1-6
- 電話／011-641-8505
- 営業時間／木～月12:00～18:00(予約制)
- 定休日／火曜日、水曜日、年末年始、臨時休業有

編集後記

皆さんはご存じでしょうか？

心不全とパーキンソン病に対してiPS細胞を使った治療が世界で初めて承認され、実際の医療として一歩踏み出したというニュースがありました。これまで未来の話のように感じていた医療が、少しずつ現実になってきていることに驚かされます。

最近では肺がん治療の分野でも、新しい薬剤の開発が進み、個人に合った治療の選択肢が広がってきていると実感します。

5月は寒暖差が激しく、体調を崩しやすい時期でもあるので、日々の体調管理を大切にお過ごしください。

薬剤部 片岡 優太



社会医療法人北海道恵愛会のご紹介
<http://www.h-keiaikai.or.jp/>

札幌南三条病院 診療科目のご案内
<https://www.minamisanjyo-hp.jp/>

札幌南一条病院 TEL.011-271-3711

【呼吸・循環器・腎臓の専門病院、人工透析(夜間・旅行透析対応)】

循環器・腎臓内科(透析療法)、呼吸器内科、消化器内科、糖尿病内科、内科、リハビリテーション科、放射線科
各種健康診断(企業健診)、人間ドック、血管ドック、禁煙外来、漢方外来、SAS(睡眠時無呼吸症候群)検査、骨密度測定

■呼吸器内科 ■呼吸器外科 ■内科 ■麻酔科 ■放射線科
■健診センター(健康診断、人間ドック、肺ドック、PETドック)